

きたほ Hot Line

No.579 10月号 2023



喜多宝人

株式会社アトマックス

佐々木 修 さん

「名実ともに“全員経営”を体現」

特別企画
女性会員
座談会
前編

服部 泰子さん (株式会社サイコー)

宇佐美 美由紀さん (株式会社プロジェクトウサミ)

工藤 さち子さん (有限会社サチオン)

菅原 菜美さん (株式会社清月記)



多
の
喜
宝
今
月
人

株式会社アトマックス **北西支部**

代表取締役 **佐々木 修さん**

〒980-0801 宮城県仙台市青葉区木町通一丁目2-4 TEL 022-262-3331



継承されるオープンな社風

あらゆる相談事に向き合う

アトマックスは、冷暖房などの空調や、給排水などの衛生という設備に関して、設計から施工までを行っている建設会社になります。昭和11年に初代の高橋熊三郎が東京で創業し、仙台に本社を移したのが昭和21年。会社設立が昭和26年で、昭和35年から現在の場所まで長く仕事をさせてもらっており、平成元年に現在の株式会社アトマックスに商号変更し、現在に至ります。

東京の大会社と比べれば、技術力では劣るかもしれませんが、お客様・エンドユーザーに近い立場として寄り添えるのが私たちの一番の強みだと考えています。お客様から相談をいただけることが、お客様からどれだけ信頼されているかのバロメーターだと考えていて、頂戴した相談が、例えば弊社には対応できないような問題であっても、しっかりと向き合うようにしています。



名実ともに“全員経営”を体現

また近年は、建物の長寿命化に伴い、改修工事がとても多いですが、そのほとんどが建物を利用しながらの工事です。そのため利用者に負担をかけない工事が必要になります。とても気を遣いますが、快適になった、などの感想をもらえた際には充足感を感じる仕事でもあります。

社員が株主になると会社はどうなる？

岩手大学での学生時代、私は応用化学の研究に打ち込み、研究室にこもる毎日を過ごしていました。試験管やフラスコに囲まれ、素材分野の研究に打ち込んでいたのですが、ある時から研究室にこもるのに耐えられなくなりました。こうして出会ったのが、建設業の中でも高校や大学に専攻科がなく、しがらみが少ない空調や給排水・衛生分野を扱う設備工事の世界でした。

大学を卒業してからアトムマックスに入社し、はじめの1年弱は「手元」と呼ばれる作業員の手伝いに従事しました。材料や工具など基礎から学

び、現場管理の仕事へと移り、様々な経験を経て、先代の藤岡正行社長(現・会長)を補佐する役割に就き、2021年8月に4代目の代表取締役就任しました。

経営に当たっては、先代から取り組んでいる「みんなで作る会社」という方向性をしっかりと継承することに重点を置いています。

弊社は元々高橋工業所として創業して、2代目までは高橋家の人間が代表を務める典型的なオーナー企業でした。ところが、発展的で自由な発想を持つ2代目の考え方や、後継者と目されていたご子息にその意思がないことなど様々な要因があつて、3代目の藤岡が、高橋家以外の人間として事業を継承したのです。

一族ではない者が社長に就任したことで、藤岡が熱心に取り組んだことの二つが「みんなで作る会社」の意識付けと「一部の社員に株を持つてもらっています。これもそうした意識付けの一環で、結果的に「社員に隠し事をしない経営」につながり、「みんなで作る会社」という意識付けに一役買ってい

ます。

株主総会を開いても、多くの社員が株主として参加しますので、数字の読み上げで終わらずにしっかりと説明するように取り組んでいるのも、我が社の特徴かもしれません。

社員に株を持ってもらうようになつてから、より責任のある・建設的な考え、発言をする社員が増えたように思いますし、社員同士も一層お互いを尊重し、ただ仲が良いだけでなく一丸となつて仕事に取り組める集団になつたように思います。

私としては、先代の思いや社員にもたらした良い影響を絶やすことのないよう、これまで以上に社員が経営に参画してくれる仕組みづくりに取り組んでいきたいと考えています。

思いの継承と技術の継承

この業界に限ったことではありませんが、来春からの労働時間の規制の問題であったり、担い手・労働力不足の問題など、目の前に対処しなければならぬ問題が山積しています。

労働力不足は技術力の低下に繋がりがかねません。私もそうだったように、どこへ配属されようと入社してすぐは手元を経験して、こままで育ってききました。技術の継承、というのも経営する上で目を背けられない問題だと認識しています。2代目社長だった高橋秀夫が、東北大学出身のこの業界では珍しいタイプの人間で、従業員の教育において、現場でのOJTばかりでなく座学もしっかり組み込んでいた、当時としては珍しい教育体制を敷いていました。そのため、業界内でも「社員がしっかり育つ」と定評があつた、と伝え聞いています。

創業からの技術や思いをしっかりと継承し、文字通り社員みんなで取り組む会社づくりをさらに深化していくために、これからも模索を続けていきます。

◆この記事は、各支部長の推薦により掲載しております。掲載を希望される方は各支部長又は事務局に申し出ていただき、支部長の推薦により決定いたします。

女性会員座談会

前編

ダイバーシティな社会、経営の実現を目指し、女性の活躍が期待されている。今回は経営者・管理職であり、北法人会では広報小委員会で活躍する女性会員に集まっていただいた。個性や能力を発揮できる企業の在り方や、男女の意識改革、北法人会の会員拡大に繋がるヒントなどをざっくばらんに語っていただいた。(前編)

家庭とのバランス

服部 広報小委員会は今年13名中5名、40%が女性です。北法人会の中では北東支部は人数が多く女性も結構多い。でも、アクティブな場面で女性が断然少ない。青年部会の役員会は30人中女性は1人か2人。会合でも80人中数名。少ない理由は何だと思いませんか。

宇佐美 分かりやすいのは会合

の時間帯。家庭を持ちながら経営している方も多いと思うので、会合が夜だと家を空けにくい。たまには会の後に飲みに行くのもいいですが、毎回その時間帯だと旦那さんに遠慮してご飯支度しちゃうからとか。やりくりがある。うちの場合、1ヶ月くらい前に一度主人に伝えて、予定が決定になれば再度場所や日時を伝える。一番の理由は高校生の子どもがいるので、家族に言っておかない

と、学校のことなどで次の日の段取りができずに困りますから。

服部 家族の協力がないと活動できないんですね。

菅原 うちの子はもう皆社会人で、割と夜も外に出やすい。以前は子どもの食事に気を遣いましたが、主人(社長)は夜いないことも多かったんで、その点は大丈夫。会合に出ることは事前には伝えますが、特に問題はないです。

工藤 私も3人娘がいますが家を出ていて主人も13年前に他界。家には私のみで独身のキャリアアウーマン気分。飲み会は大好きで参加しています。子どもが小さい時は無理でした。主人が仕事を理解してくれていても、当然ご飯を作るのだと思われていて、そこは大変でした。

女性が少ないから意見を遠慮してしまうとか。皆さんは思ったことを言えているのか、聞いてみたいと思っていんです。

宇佐美 役員になって3年目で、最近の女性活躍を目指す風潮なのか、宇佐美さんはどう思いましたか。みんなどう思いますか。意見を集めるのではなくて、名指しで聞いてもらおうと私はこうです。と、言いやすい。

服部 女性としての意見を自分から言いつらいのは男女比に関係ありますね。

工藤 私は言いたいことは言えています。それは年齢的なものもあるのかもしれませんが。

宇佐美 あまり控えめだと、役員をやつていられないのでは。

服部 私は割合として思うことの50%ぐらいしか言えていない。言わないといけない時はきちんと言いますが、役員にもう少し女性がいると、言いやすいと思う時があります。

例えば青年部会の総会時に会員増強の表彰状があつて、その話し合いの際、そもそも必要かを可能性として聞いたとき、反応がさまざま価値観の違いに気づかされました。女性の感覚だ

と、もう少しシンプルに整理していけそうというのがあり、男性はこれまでの伝統を重んじる。

工藤 男の人の方が型にとらわれてると感じることもありますね。女性をもっと実用的かもしれません。

服部 社内の女性の割合は？

菅原 パートを入れると女性が多い。半々ぐらいです。冠婚葬祭業は女性が活躍しやすい。

宇佐美 うちが女性の方が社員、パートも入れて6:4が多い。全体的に見て、女性の意見が強い。女性も働きやすい環境に自然になつていくかもしれません。

服部 女性よりの意見になりますね。うちはほぼ9割男性の会社。今は営業、総務に女性がいますがそれでも1割です。あと、女性の割合がすごく高いと派閥ができてたりして、それはそれで大変だつていう話聞きますけど。

工藤 女性ばかりですが、それぞれの科目の先生たちが自分のレッスンの時に来るスタイルなので、ないと思います。

菅原 女性だけだとやりやすい面もありますが、ちよつとしたことでこじれる一面もあるかもしれません。

服部 女性だけ、男性だけで話し



女性部会
代表取締役
伊藤サチオン

工藤 さち子さん

女性部会
常務取締役
柳清月記

菅原 菜美さん

少数派・女性としての意見

服部 男性が多い中でやりやすく感じることはありますか。

と、もう少しシンプルに整理していけそうというのがあり、男性はこれまでの伝統を重んじる。

工藤 男の人の方が型にとらわれてると感じることもありますね。女性をもっと実用的かもしれません。

服部 社内の女性の割合は？

菅原 パートを入れると女性が多い。半々ぐらいです。冠婚葬祭業は女性が活躍しやすい。

宇佐美 うちが女性の方が社員、パートも入れて6:4が多い。全体的に見て、女性の意見が強い。女性も働きやすい環境に自然になつていくかもしれません。

服部 女性よりの意見になりますね。うちはほぼ9割男性の会社。今は営業、総務に女性がいますがそれでも1割です。あと、女性の割合がすごく高いと派閥ができてたりして、それはそれで大変だつていう話聞きますけど。

工藤 女性ばかりですが、それぞれの科目の先生たちが自分のレッスンの時に来るスタイルなので、ないと思います。

菅原 女性だけだとやりやすい面もありますが、ちよつとしたことでこじれる一面もあるかもしれません。

服部 女性だけ、男性だけで話し

と、もう少しシンプルに整理していけそうというのがあり、男性はこれまでの伝統を重んじる。

工藤 男の人の方が型にとらわれてると感じることもありますね。女性をもっと実用的かもしれません。

服部 社内の女性の割合は？

菅原 パートを入れると女性が多い。半々ぐらいです。冠婚葬祭業は女性が活躍しやすい。

宇佐美 うちが女性の方が社員、パートも入れて6:4が多い。全体的に見て、女性の意見が強い。女性も働きやすい環境に自然になつていくかもしれません。

服部 女性よりの意見になりますね。うちはほぼ9割男性の会社。今は営業、総務に女性がいますがそれでも1割です。あと、女性の割合がすごく高いと派閥ができてたりして、それはそれで大変だつていう話聞きますけど。

工藤 女性ばかりですが、それぞれの科目の先生たちが自分のレッスンの時に来るスタイルなので、ないと思います。

菅原 女性だけだとやりやすい面もありますが、ちよつとしたことでこじれる一面もあるかもしれません。

服部 女性だけ、男性だけで話し

黒川支部
代表取締役社長

宇佐美 美由紀さん

青年部会
常務取締役 進行役
服部 泰子さん



ていても良くない気がしますね。

飲み会での立ち位置

服部 私は男性が多いのは慣れていて、仕事ではやりづらさもない。でも飲み会に行くときちょっと疎外感がある寂しいというか。

工藤 どうしても男の人たちの中で女性に目が届いてない。割合で居心地も違いますね。

服部 女性会みたいなのをわざわざ作らなくていいようにしたい。

宇佐美 コロナ禍で飲み会が一切できない経験をして、やはり大事だったと思いました。本音を引き出して話ができるきっかけが飲み会だったりしますね。でも飲

服部 女性側もそうしなくてはと考えると、下の世代はそうじゃないかもしれないですけど。気配りという点では男性も女性も関係なく大事なことです。

経営者になりたいか

宇佐美 建設業でやりづらさしかない中、やるしかなかったです。夫が創業して25年目ぐらいで私が2代目を継いだ。それまで専務で財務、営業、受発注の総務的なことはやりました。夫は年が25歳上で、結婚したのは22歳。その時は普通に家庭の主婦で、まさか会社の役員になると思ってないし、まさか現場に出て一緒にやっていくなんて思ってた。なかった。

服部 人生ってどうなるかわからないですよ。あるアンケートによると、若い女性で管理職になりたい人は少ない。理由の一番は出世欲がないという回答ですが、やはり責任が伴うとか、仕事量が増えるというのもあると思います。女性の活躍を願っても会社の仕事にそこまで魅力がない。もしかしたら給料も頑張った労力の割に少ないなどもあるかもしれない。

宇佐美 男性が子どもを育てることをできるように労働環境を整えていかないと、女性は外に出にくいのは。男性にも育休を取るように勧めています。昔女性が育休取ると退職するように

仕向けられたのと同じです。

服部 子育ての女性の負担が大きい。子どもが小さいうちは一緒にいる時間も大事だと思うので、パパとママが交代で育休を取得したり、時短勤務したりと色々組み合わせて柔軟に対応することが必要だと思います。復帰したときに取り残されたような感じにしないことも大切だと思います。

宇佐美 私が経営側というだけでなく、環境的に仕事と育児を両立できた理由を考えたら、子供の面倒を見てくれるお姑さんがそばにいたからだと思う。振り返ると感謝です。そういうサポート体制がないと難しい。女性のやる気の問題でなく環境的にやれない。

菅原 うちに帰っても家事があると思うと仕事で思いつきりできないときがありますね。

服部 まずは残業して長く働く社風みたいなのをやめて、みんなが早く帰るとか、休む人を心よく送り出してあげる。以前に、うちで産休に入る女性から「長く休んですみません」って聞いた時、やっぱり違うよなと。

宇佐美 子どもできてごめんなさいみたいな。

服部 産休も育休も長期出張に行つたぐらいの感覚じゃないと、皆さんが休みやすいようにはならない。男性の育休も奥さんが大変な1カ月だけでも必ず大丈夫にするとか。女性がそこ

を越えずと働いていけるようにならない気がしますね。

菅原 昔に比べると、家事や育児に協力的な若いお父さんが多くなってきたと感じます。

服部 社内でも男性が子供が熱を出したので迎えに行きますっていうのは、昔よりようやく増えてきた気はしますね。

働きたい女性の受け皿を

宇佐美 理不尽だと思うのは、国が結婚して子ども産んでつて言うけど、会社でさらに働けと。

服部 スーパーマンじゃない。宇佐美 できる人はいるかもしれないけど、数%でしょう。

服部 とはいえ、働き続けたい女性の方は多いはず。長く勤めてきたのに旦那さんが転職になるとやつぱりついて行かざるをえないとか。

宇佐美 働き方として、組織の中でキャリアを積み重ねるより、フリーランスや海外に行くなど自分でやっていく方が増えたかもしれない。

服部 若い世代は特に縛られたくないから、フリーランスに。良くも悪くも自分次第で大変ですが若いうちからチャレンジすることとは、良いことだと思います。

菅原 女性にいろんなライフステージがある中で、自分が働きたいと思った時に働ける場所があつて、サポートもある環境はすごく大事なことです。

後編に続く

11月5日 公開租税教室を開催します！



税の絵はがき展で 公開租税教室を開催！

仙台北法人会は11月5日(日)、毎年恒例の「税の絵はがき展」をせんだいメディアテークにて開催します。その中で東北生活文化大学高等学校の生徒さんに講師をしてもらい、公開に租税教室を行うことになりました。当会の数ある事業の中でも、租税教室は大切な事業です。今回は租税教室がどのようなものなのかを紹介させていただきます。

きたほ青年部会の租税教室

租税教室とは、子どもたちに税に関心をもってもらい、税の仕組みや役割を知ってもらうための活動のことです。当会では、仙台北税務署管轄内の小学校を対象に租税教室を展開しています。今年度は14校を担当し、7月までに12校開催し残りは2校となりました。

仙台北法人会が行う租税教室

青年部会では、子どもたちみんながゲームをしながら楽しく学べる形式の租税教室を導入しています。また、異なる地域の学校でも、子どもたちに平等な租税教室が出来るよう、事前に小学校に出向き、担当の先生と綿密に打合せを行ってから開催しています。

かつては国税庁提供教材を使用していましたが、学校の地域性

と内容のミスマッチがたびたびありました。地域性を加味した租税教室を受けてもらうため、どうすればいいかを長く協議した結果、オリジナルのボードゲームを考案し、現在の形になりました。

このゲームは、子どもたちが自身が市長になったという設定ではじまります。グループをつくり、それぞれ相談しながら自分たちの町をつくります。町では様々なことが起こり、発生するイベントによってポイントが足されたり引かれたり、他グループと競い合わせます。そして楽しくゲームをしたあとは、実際にどんな税金が使われているかを学び、具体的な数字を見てもらうことで、みんなが納めた税金はみんなのために使われているんだ、と知ってもらい税金の大切さを伝えます。

租税教室を多くの方に 知ってもらうために

オリジナルの租税教室にしてから、児童そして先生方からも大変好評をいただいております。先生方が異動した学校先や、委員会メンバーのお子さんがいる学校でも展開させていただいています。そして租税教室の講師も、今年度はたくさんの方々が活躍しています。

実際にどんな租税教室が行われているか興味をお持ちになった方は、11月5日に行われる税の絵はがき展では租税教室を公開しますので、是非足をお運びください。

県女連『研修会』を開催

県女連(山本琴枝会長)では、去る9月8日(金)大崎市古川のインパルラ浦島において県内の女性部会員対象の『研修会』が開催され、参加者72名のうち当部会(小泉知加子部会長)は6名が参加してきました。

今回は大崎法人会の担当。2017年に世界農業遺産に認定された「大崎耕土について」大崎市役所より自然環境専門員の三宅源行さんにお話しいただきました。大崎耕土は、宮城県の北部の大崎平野の農地を指す呼称で、自然環境と共生した稲作を主体とする農業が行われています。伝統的で巧みな水管理によって支えられる水田農業の営みは、水田と水路、た

女性部会会員大募集！入会初年度は年会費無料です。

め池、農業遺産の「居久根いぐね」とともに、生きた遺産として未来に伝えたい農業システムです。「江戸時代から続くこの自然環境が末永く続くよう誇りを持っていきたい」と語る三宅さん。

講演の後は、仙台ジャズスクールの主宰者で有名ミュージシャンたちと多くの共演を果たしてきたサクソ奏者の安田智彦さんと是川由美子さんの奏でる音色に酔いしれながら昼食を堪能。その後は、大崎法人会の出し物によって会場がひとつとなり、会場が揺れるほど大変な賑わいを見せていました。



集合写真



奏者 是川由美子さん&安田智彦さん



大崎のメンバーによるスコップ三味線演奏

『仙台北税務署「税務勉強会」』を開催！

青年部会会員大募集中！詳しくは→ <http://www.yg88.com/>

青年部会(山田宗基部会長)では、去る8月8日(火)18:00～「エル・パーク仙台」にて『仙台北税務署「税務勉強会」』が部会員49名の参加で開催されました。

当日は、仙台北税務署より武藤智法人担当副署長様小檜山敦法人課税第一部門統括官様をお招きし、「税務行政のデジタル・トランスフォーメーション ～税務行政の将来像2023～」をテーマに、詳細な資料を元に講話をしていただきました。税務行政のDX化を学ぶことは、

税のオピニオンリーダーとしての資質向上を図ると共に、自身の社業におけるデジタイゼーション・デジタライゼーションを如何にして進めるかを考える切っ掛けにもなりました。

青年部会では今後も税務署との関係を構築しながら、連携して事業を開催し地域で活躍する税のオピニオンリーダーを目指します。



『税の絵はがき展2023』を開催します！

日時：11月5日(日) 12:30～15:50 場所：せんだいメディアテーク

当会では、国税庁が様々な広報広聴施策を実施している『税を考える週間』(11月11日～11月17日)にあわせ、毎年税に関するイベントを開催しております。今年も、税をテーマに仙台北税務署管内の小学生が描いた『絵はがきコンクール』の作品展示を主軸に、ステージでは、高校生による書道パフォーマンスや租税教室などを開催します。この機会に一緒に税について考えてみませんか。タイムスケジュール等詳細については、当会のホームページをご覧ください。



支部別会員数 2023年8月31日現在

法人会入会のお声がけをしよう！

黒川
226社(+2)

泉東
234社(±0)

泉西
216社(+1)

宮城
164社(-2)

北西
317社(+2)

中央
242社(-1)

北東
297社(-1)

管轄外の賛助会員
79社(+1)

合計1,775社(+2)

※()内は先月末からの増減 ※管轄外の賛助会員は、仙台北税務署管轄外に所在する法人及び個人等。

個人・法人の事業者のみなさん



ご存じですか? インボイス制度 消費税インボイス 制度説明会を開催します!

令和5年10月1日から「適格請求書等保存方式」(インボイス制度)が導入されました。
説明会当日は、インボイス制度の概要説明のほか、登録要否相談会も開催しますので、ぜひご参加ください。

開催会場：仙台北税務署 (仙台市青葉区上杉1丁目1番1号)

開催日時	
令和5年 10月23日(月)	午前の部：10:00~12:00 「インボイス制度」って何だろう? 制度の仕組みを詳しく知りたい。
令和5年 11月21日(火)	午後の部：14:00~16:00 「消費税の基本的な仕組み」から 「インボイス制度」の説明が聞きたい。
令和5年 12月11日(月)	

- 参加をご希望の場合は、**事前予約が必要**となります。
 - 先着順となりますので、定員になり次第受付終了となります。
- 税務署にお越しの際は、駐車場に限りがありますので公共交通機関をご利用ください。
- 連絡先** 個人事業者の方 022-204-7285 (審理専門官部門〈個人担当〉)
法人の方 022-204-7535 (法人課税第一部門)



- 感染症防止の観点から、発熱等の症状がある方や、体調のすぐれない方のご来場はご遠慮ください。
- ご来場の際は、感染症防止対策のご協力をお願いします。

その安心で、
企業とともに未来をつくる。

企業保障

DAIDO 大同生命
仙台支社/
宮城県仙台市青葉区大町1-1-1
(大同生命仙台青葉ビル3F)
TEL 022-221-5486

経営を取り巻く様々なリスクから企業を守る!

Business Guard

AIG損害保険株式会社 仙台支店 TEL.022-221-2532

政府防災の上級社補償
ハイパー任意労災
(重傷災害総合保険)

企業向け第三者賠償責任保険
ALL STARS
(事業賠償・費用総合保険)

火災と地震災害に備える
プロパティカード
+企業地震保険
(企業財産保険 建物損害賠償特約)

個人情報の漏えい事故対策
情報漏えいカード
(個人情報管理特約)

22-073003

Afiac「生きる」を創る。

仙台総合支社
〒980-6122 仙台市青葉区中央1-3-1 アエル22階
TEL 022-0120-876-505

発行所/公益社団法人 仙台北法人会 発行人/会長 菅原 裕典
〒980-0811 仙台市青葉区一番町2丁目3番22号(仙台ビルディング6階) 電話/022(263)0151 FAX/022(268)0205
編集/公益事業推進委員会 委員長 日下 邦明 印刷/笹氣出版印刷株式会社
きたほHotLineは皆様の会費によって製作されています。

きたほ
Hot Line



最新情報はホームページへ
<https://kitaho.or.jp/>

仙台北法人会 検索